

令和6年度第3回菊陽町定例教育委員会会議録（公開用：要点筆記）

1 開会及び閉会に関する事項

開 会 令和6年6月27日（木） 午後1時30分

閉 会 令和6年6月27日（木） 午後3時12分

2 出席委員

教 育 長 二 殿 一 身

教育長職務代理者 紫 垣 徹

教育委員 坂 田 和 明

教育委員 市 原 久 美 子

教育委員 山 崎 華 子

3 委員及び傍聴人を除くほか、議場に出席した者の氏名

教育部長 矢 野 博 則

教育審議員 吉 永 公 紀

生涯学習課長兼中央公民館長兼図書館長 岡 本 勇 人

スポーツ振興課長 鍋 島 二 郎

人権教育・啓発課人権教育・啓発課長 弓 削 浩 昭

学務課長 平 征 一 郎

学務課長補佐兼指導主事兼学校給食係長 高 宗 洋

学務課総務係長 高 木 淳 子

学務課学校教育係 高 山 恵 子

4 公開の審議

教育長

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項で「人事に関する事件、その他の事件について、教育長又は委員の発議により、出席委員の三分の二以上の多数で議決したときは、これを公開しいことができる」と規定されています。今回の議題は、5件ですが、議題（3）（4）（5）は、人事及び個人情報に関する案件のため非公開とします。その他については公開します。

5 傍聴人の有無

なし

6 議題及び動議を提出した者の氏名

（1）菊陽町学校給食用物資調達制度策定委員会設置要綱の制定について

（平学務課長）

（2）菊陽町図書館の開館時間の変更について

（岡本生涯学習課長兼中央公民館長兼図書館長）

- (3) 菊陽町スポーツ振興推進員の委嘱について
(鍋島スポーツ振興課長)
- (4) 令和6年度菊陽町就学援助支給対象者の決定について
(平学務課長)
- (5) 区域外就学願いについて
(平学務課長)

7 質問及び討論

- (1) 菊陽町学校給食用物資調達制度策定委員会設置要綱の制定について【公開】

坂田教育委員

物資調達制度策定委員会の委員は10名程度か。

平学務課長

今後、決定していきますが10名前後です。

坂田教育委員

JAや地元産を活用してほしい。食品ロスも議題に挙げて検討していただきたい。

平学務課長

この策定委員会は、外部の各団体の代表者をメンバーとして考えています。地産地消の問題も想定しており、町の関係部局に農政課や、町の業者登録制度等、関係機関の意見を聞きながら調達制度については検討していきたいと考えています。

市原教育委員

運営協議会は諮問機関だと思うが、実働部隊はどこか。

平学務課長

今までは、給食費が私会計であるため、契約や支払いを給食委員会で行っていた。しかし、令和7年度からは無償化により公会計になることから、税金で支出するため、安定した給食を供給する必要があり、誰でも参加できるというわけにはいかないため、策定員会で制度設計を行います。そして、運営協議会で再度お諮りして、その中で第三者から意見を聞いて決定することとなります。具体的な発注は、各学校の栄養教諭や調理職員が行い、支払いは町の歳出予算で行うため、学務課職員が事務を行う流れです。

矢野教育部長

調達制度については、透明性を保たなければならないため、協議会で図って進めていきます。また、調達する上で、町の財務会計のルールに基づいて行いますが、町の財務会計の仕組みだけでは難しい部分がありますので、制度設計を行っていくイメージです。

市原教育委員

各種団体について、各団体代表を選定する場合、公平性を保ち選定してほしい。

紫垣教育委員

調達制度（要綱）を制定するとあるが、肉や野菜、米等、指定業者の選定も要綱に制定するのか。

平学務課長

どのような業者を選定業者にするのか、その様々な要件を要綱に組み込んでいくものです。

市原教育委員

発注は学校がするのか。

矢野教育部長

教育委員会が発注を行います。

市原教育委員

食については保護者の方も興味を示す。情報発信をして誤解を招かないよう、また、給食で緊急の場合の対応についても考えていってほしい。

山崎教育委員

予定していた食材の供給が難しくなった場合、一社ではなく数社で対応していくのか。

平学務課長

学校給食は安定した供給ができるのが大前提ですので、複数の業者を契約していき、当月は A 社、翌月は B 社、また、この月は C 社というように、いろんな発注の仕方も考えられるので、そのようなことを策定委員会で制度設計していきます。

（２）菊陽町図書館の開館時間の変更について【公開】

なし

（３）菊陽町スポーツ振興推進員の委嘱について【非公開】

なし

（４）令和 6 年度菊陽町就学援助支給対象者の決定について【非公開】

なし

（５）区域外就学願いについて【非公開】

なし

(1) 菊陽町学校給食用物資調達制度策定委員会設置要綱の制定について

原案承認

(2) 菊陽町図書館の開館時間の変更について

原案承認

(3) スポーツ推進委員の委嘱について

原案承認

(4) 令和6年度菊陽町就学援助支給対象者の決定について

原案承認

(5) 区域外就学願いについて

原案承認

9 その他の報告

(1) 不登校及びいじめの状況について（吉永教育審議員）

なし

(2) 令和6年6月議会の一般質問について（矢野教育部長）

坂田教育委員

金融リテラシーとはどのようなものか。

矢野教育部長

お金に関する正しい知識や適切な判断力のことです。しっかりとした知識を持つことで、詐欺等の被害に遭わないようにすることです。

市原教育委員

時代の変化により、子どもたちに将来何を身に着けさせていくべきなのか、内容が変わってきている。自分たちの暮らしにおいて、お金を運用する方法等、教育にしっかりと取り入れて前向きに考えていかないといけないと感じる。

市原教育委員

すぎなみ教室の答弁について、子どもたちが不便だと感じている状況なのか。

吉永教育審議員

様々な子どもたちの状況に合わせた空間がないため、確保してほしいとのことです。

岡本生涯学習課長兼中央公民館課長兼図書館長

利用者が入っている場合は使えませんが、空いている場合は貸し出しを行っています。

坂田教育委員

すぎなみ教室の先生は何名か。

高木総務係長

中央公民館が2名、武蔵ヶ丘コミュニティセンターが、1名増員の3名で、合計5名です。

(3) 菊陽町教育委員会後援等名義取扱要綱の制定について (高木総務係長)

なし

(4) 菊陽町 ICT 教育の推進に関する検討設置要綱の一部改正について (高山学校教育係長)

なし

(5) 令和6年度中学生海外派遣事業について (高木総務係長)

なし

(6) 令和6年度台湾バスケット交流事業について (高山学校教育係長)

なし

10 その他の報告についての質問及び討論

なし

教育長 それでは、提案された議題については上記のとおり決定してよろしいですか。

教育委員全員 異議なし